

生物多様性に関する取組について

1 小平らしい生き物の調査事業について

(1) 実施概要

本年度に実施した、いきいき協働事業「小平らしい生き物の調査事業」については、市内の緑地や用水における生態系の概略を明らかにし、小平市の自然や生き物に関心を持つ市民を増やし、生物多様性の取組を進める内容である。

〔協働相手〕

特定非営利活動法人 NPO birth

- ・八国山緑地、野川、武蔵野公園などの管理、コンサルティング、調査事業等を行っている。
- ・テレビ東京「緊急 SOS！池の水を全部抜く大作戦」に出演

(2) 実施内容

項目	実施内容
第1回生き物調査（春）	日時：平成30年5月11日（金）午前8時～午後4時 場所：コゲラの森（鈴木町1）、野火止樹林地・用水（栄町3） 調査：動物相調査、植物調査、水生生物調査 結果：コゲラの森、野火止樹林地、野火止用水で約500種の動植物を確認した。中には、希少種や外来種なども確認されている。
自然観察会 「小平の用水×雑木林 ガイドウォーク」	日時：平成30年7月15日（日）午前10時～12時 場所：野火止樹林地・用水 内容：樹林地と用水に生息する生き物の観察 参加：25名
講演会 「こだいらの生物多様 性」	日時：平成30年8月19日（日）午後2時～4時 場所：中央公民館ホール 内容：・生物多様性や外来種問題についての講演 ・生体や標本、剥製を見てさわって楽しめる「体験コーナー」 ・生き物調査（春）で見つかった生き物、小平で見られる生き物についての講演 参加：25名
第2回生き物調査（秋）	日時：平成30年11月7日（水）午前8時～午後4時 場所：コゲラの森（鈴木町1）、野火止樹林地・用水（栄町3） 調査：動物相調査、植物調査、水生生物調査 結果：春の調査と同様に、コゲラの森、野火止樹林地、野火止用水で約500種の動植物を確認した。中には、希少種や外来種なども確認されている。

### (3) 成果物

- ・生き物調査で確認された動植物のリスト
- ・リーフレット「こだいらの生きものを探しにいこう！（資料2-②）」

今後、小中学校や市民にリーフレットを配布して普及啓発する。

## 2 小川用水における生き物調査について

### (1) 実施概要

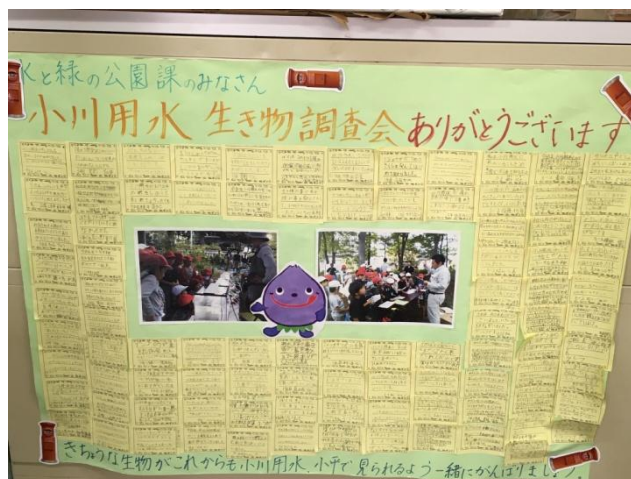
小川用水への分水元である新堀用水胎内堀保全工事の実施に伴い、市内の広い範囲の用水路の流水が止まるため、用水路に生息する水生生物の実態を把握し、子供たちとともに生き物観察会を実施した。

### (2) 実施内容

項目	実施内容
生き物調査	日時：平成30年9月20日（木）午前9時～午後4時 場所：小川用水上流部（彫刻の谷緑道周辺） 調査：水生生物調査 結果：21種の水生生物を確認した。
生き物観察会	日時：平成30年9月20日（木）午後1時～3時 場所：小川用水上流部（小川町1丁目保存樹林地） 内容：①用水路の歴史と概要、②捕獲した生き物観察会 参加：調査地近隣の小平市立第十二小学校及び上宿小学校の3年生（約160名）

### (3) その他

後日、参加した小学生からお礼の手紙をもらった。手紙には、「ヤゴやいろんな魚が見られて楽しかった。」「生き物は大切だなと思いました。」「用水路についてもっと知りたくなりました。」などの感想が書いてあった。



### 3 今後の取組について

#### (1) 市民参加型生き物調査について

本年度実施した小平らしい生き物の調査事業や小川用水における生き物調査、環境審議会からのご意見等を踏まえ、来年度に全市域を対象範囲とした市民参加型の生き物調査を実施する。

実施に当たっては指標種を選定して実施する。子どもから大人まで、幅広い世代の市民参加により、生き物の目撃情報を写真等で報告してもらおう。その分布状況から当市の自然、生き物の傾向を把握するためのマップを作成する。

また、自然観察会や生物多様性に関する講演会等の開催を通じて、自然、生き物への関心を高め、生物多様性の普及啓発を行う。

#### (2) 生物多様性地域戦略について

市では、来年度から始まる次期環境基本計画の策定に当たって、生物多様性地域戦略を計画の一部に盛り込むことを検討している。

本年度に実施した生き物調査及び来年度に実施する市民参加型生き物調査や、既存の事業である森のカルテづくり、身近なビオトープづくりなどとともに、市民活動団体の取組などから情報の収集、データの蓄積を行い、生物多様性地域戦略の策定に活用する。

計画策定にあたっては、市民、市民活動団体、事業者、及び本環境審議会などから、幅広く意見を伺い、策定を進める。